

えるるは、市民活動団体を応援しています。月刊えるるは市民活動を活性化するために役立つ様々な情報を発信していきます。

月刊えるる

9月号

参加団体決定!

※天候により中止・内容変更の場合があります

大牟田市で活動されているNPO・市民活動団体、ボランティア団体等を皆さんに知ってもらう為の見本市です。参加団体さんが決定いたしました!

楽しい雰囲気の中、活動の一部を覗いてみませんか。新しい出会いや発見が待っているはず♪

10/15



えるる祭り

式典：10:00～10:30

祭り：10:30～14:00

場所：えるる全館

参加団体(順不同・敬称略)

NPO法人大牟田市障害者協議会
 NPO法人子援会
 NPO法人つなぎteおおむた
 ガールスカウト福岡県第7団
 ピアサポートさくら
 よろずボランティアいちたすいち
 絵本・児童文学で大牟田を元気にする会
 じじっか・おおむた
 有明・里山を守る会
 大牟田かるた会
 大牟田フルス協会
 おおむたジュニア・リーダークラブ
 O.K牧場
 フラ・オルオル・オ・モアナラニ
 炭坑節の会
 青空ハーモニカ
 すばるハーモニカ
 歌とあそびーい
 オカリナみいけ
 労働者協同組合
 ワーカーズコープ・センター事業団

音楽室でのミニステージ、ブースでの体験、工作、活動展示、物販など大人から子どもまで楽しめる内容です。参加団体一同、力をあわせてがんばります!ぜひお越し下さい♪

団体ロッカー・メールBOX更新のお知らせ

団体ロッカー・メールBOXの更新団体の方は「令和5年9月1日～10月31日」を目安にお手続きください。現在多少空まがあります。鍵が必要な団体はご自分たちでご用意ください。ご利用よろしくお願いたします。

受付期間

令和5年9月1日より随時

利用期間

令和5年10月1日～
令和6年3月31日(6ヶ月分)

鍵

団体でご用意ください

利用条件

えるる登録の市民活動団体
もしくは
えるる利用サークル団体

イベントレポート

「コミュニケーションスキルアップ講座」

開催日：令和5年8月20日（日）

受付時間：10:30～12:30

開催場所：えるる3階 音楽室

参加者：7名

講師：菊楽 智彦氏

市民活動サポート事業として開催したこの講座には、今回大人の方7名の参加がありました。

講座では「自己紹介」を中心とした座学をはじめ、「なりきり自己紹介」「ジェスチャーゲームしりとり」「何と何？」などのからだを使ったワークショップを体験いただきました。はじめは緊張されていた皆さんも、最後の方は表情豊かにワークショップに参加されていました。

座学では、自己紹介にはその場に合わせた表現（TPO）が大事で、「見えない情報（心の中）をプラスして自己紹介すると、相手も同じ分の自己紹介をしてくれます」と言われていました。



アンケートでは、楽しく参加できたなどの声をいただきました。

今後もえるるでは、ボランティア活動に役立つ講座を開催していく予定です。

今月のおススメ本

『書斎の鍵』

喜多川 泰 著



紙の本が大好きで、なかなか読んだ本を処分できない私のような人間にはたまらなく嬉しい小説でした。書物のほとんどが電子書籍になっている状態の未来で、紙の本がこの物語の中心です。

現代書林のホームページにある内容説明より

「2055年、東京。大手医療機器メーカーに勤める浩平は、疲れたような毎日を送っていた。そんなある日、突然受け取った父の訃報。生前、親交が薄れていた父が、浩平に残した唯一の遺産、それは、鍵がかかったままの「書斎」だった……。自己啓発の旗手・喜多川泰が大人たちに贈る感動作。-この本を読んだあなたは、自分という存在の価値を感じずにはいられないだろう……。」

著者は「あとがき」で述べています。

「読書の習慣で人生は劇的に変わります。だから、読書の習慣を持つ人であふれた社会は大きく変わるはず。今や電車に乗れば、若者男女を問わず、スマホでゲームをしている人たちであふれています。「あれが全部本なら…」そんな思いで、車内を見回すことがありますが、実際にそうなれば、きっと世界は変わることでしょう。(中略)…もう一つ、この作品で伝えたかった大切なこと。それは、**自分が幸せになることによってしか、救えない人生があるということです。**一番大切な人を、幸せにするって案外そういうことなんじゃないかと思うのです。」

本書内「書斎のすすめ」では、本好き共感のフレーズがいっぱい。その中から少しだけ紹介します。

「読書は、人生を豊かにする投資である」

「たくさん感動できる人生がいい。そう思うと、苦しみや困難も悪くないと思えてくる」

「本との出会いに無駄はない」

大牟田市市民活動等多目的交流施設『えるる』は、令和5年10月に開設10周年を迎えます。10月には「えるる祭り」と併せた記念式典の開催を予定しています。この10年間、「えるる」は、地域の方との交流をしながら、市民協働の拠点として市民活動の支援をしてまいりました。「えるる」の利用を通して、地域の皆さまやご利用者さまにお祝いの言葉や感想などをいただいておりますので、今年度を通してご紹介いたします。

(原則、原文通り掲載いたします)

～祝『えるる』開設10周年～

『えるる』開設10周年おめでとうございます。

私共おおむた認知症カフェ連絡協議会のボランティア団体と『えるる』と出会いは、地域の高齢者・認知症の方との交流と健康増進・閉じ籠り予防を目的に令和2年9月から『ノルディックウォーク・カフェ』の企画に際し、大牟田市市民活動等多目的交流施設『えるる』を地域の方の活動の場として、活用させていただいたのがきっかけです。

参加者も身体的にそれぞれ不安をかかえた方が多く、交流や運動を行う事で閉じこもり予防・健康増進の場となっております。

私共ボランティア団体といたしましては無料で高齢者の活動の場所を使用させていただきとても感謝いたしております。これからも、市民の集える重要拠点としてますますご発展されますことをお祈りいたします。

おおむた認知症カフェ連絡協議会
世話人代表 松嶋 明子



ノルディック
ウォーク
かふえ

えるるや吉野
地区公民館を
集合場所に使
い、月に1回ほ
ど開催して
います。



えるる開設10周年記念事業 YellTreeメッセージコーナー

えるる1階のエールツリーもずいぶんにごやかになってきました。まだまだメッセージ募集しています。



日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1 R5年12月分 申請受付 開始日	2
3	4 休館日	5	6	7	8	9 △Yell Kitchen
10	11	12 ※人権 何でも相談	13	14	15	16
17	18 敬老の日	19	20	21	22	23 秋分の日
24	25	26	27	28	29	30

休館日(毎月第1月曜日)
令和5年9月4日
令和5年10月2日



主催：※大牟田市・社協 △えるる ○市民活動・ボランティア団体
えるる内「つどいの広場」のイベントは、広報おおむた、もしくはつどいの広場（52-5656）にご確認ください。

○施設のご利用について○

※駐車台数には限りがあります。出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。
※講座開催時等に写真を撮影させていただきます。目的の範囲内でのみ利用し、個人情報保護に関する法令等に基づき管理いたします。なお、個人を識別できない統計データについては、当施設において何ら制限なく利用できるものとします。ご了承ください。
※公共施設予約システムより空き状況の確認ができます。ご活用ください。

【発行】大牟田市市民活動等多目的交流施設
(指定管理者 労働者協同組合ワークスペース・センター事業団)

【住所】大牟田市新栄町6番地1

【TEL】0944-52-5285 【FAX】0944-43-1214

【E-mail】eruru@roukyou.gr.jp

【H P】<https://www.omuta-eruru.com/>

【メルマガ登録はQRコードより】

